

平成26年9月12日
社会資本老朽化対策推進室

老朽化対策に資する点検等技術の公募等について ～新技術情報提供システム（NETIS）を活用した 点検等に資する技術情報及び技術の募集等について～

我が国の社会資本ストックは、高度経済成長期などに集中的に整備され、今後急速に老朽化することが懸念されることから、社会資本を安全により長く利用できるよう、劣化や損傷の状況を確実に把握することで、戦略的な維持管理・更新を行うことが課題となっています。

国土交通省としても、これらの老朽化対策に全力を挙げて取り組んでいるところです。その取組の一環として、新技術情報提供システム（NETIS）を活用した以下の取り組みを行うことで、点検等の現場における活用を支援します。

1. 平成26年度NETISを活用した点検等技術の公募について

老朽化対策に資する、既に実用化段階にある新たな点検等技術について募集します。

実施テーマに関する公募情報などについては、後日、各テーマを担当する地方整備局等よりお知らせします（詳細：別紙1）。

2. 平成25年度公募した点検等技術の試行結果等について

① コンクリートのひび割れを遠方より検出できる技術

昨年度（平成25年7月）募集した「コンクリートのひび割れを遠方より検出できる技術」（29技術）の試行結果について、NETIS維持管理支援サイトにて公表します。（詳細：別紙2、別紙3）

<http://www.m-netis.mlit.go.jp>

② 目視困難な水中部にある鋼構造物の腐食や損傷等を非破壊・微破壊で検出が可能な技術

昨年度（平成26年2月）募集した「目視困難な水中部にある鋼構造物の腐食や損傷等を非破壊・微破壊で検出が可能な技術」について、社会資本老朽化対策推進室において審査を行った結果、別添の通り3件の試行対象とする技術が選定されましたのでお知らせします。（技術名称、応募者：別紙4）

今後、選定された技術については、国が所有する現場において試行予定です。

また、試行結果については、四国地方整備局新技術活用評価会議において審査し、審査結果については、NETIS維持管理支援サイトにて公表する予定です。

3. NETIS 維持管理支援サイトにおける技術情報の募集について

昨年度から、新技術情報提供システム（NETIS）に登録された技術等を対象として、点検等に資する技術を募り、国土交通省ホームページで公表し、広く情報提供することで、点検等の現場における活用を支援しています（H26.8 末時点で登録技術数 57 技術）。

新たに登録する技術の募集を予定しています。（詳細：別紙 5）

<問い合わせ先>

国土交通省社会資本老朽化対策推進室 担当：大臣官房技術調査課 林（内線：22343）

TEL：03-5253-8111（代表） 夜間直通：03-5253-8125 FAX：03-5253-1536

担当：大臣官房公共事業調査室 吉井（内線：24296）

TEL：03-5253-8111（代表） 夜間直通：03-5253-8258 FAX：03-5253-1560